

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 03 防災対策の推進
基本事業 02 災害時における行政による支援体制の強化
主管課： 交通防災課
関係課： 財政課、社会福祉課、都市計画課、建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	支援体制を強化し、災害時の被害が軽減され、避難者が食料や物資等の支援を受けられるよう努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

避難想定人口に対する備蓄食糧（3日分）が確保されている割合					(%)	交通防災課
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）	
88.10	92.60	100.00	100.00	100.00	100.00	
向上指針	上がると良い	（状況）基準値に比べ11.9ポイント、前年度比でも7.4ポイント増加し、目標値を達成しています。 （原因）平成27年度以降の備蓄食糧の入替え時に、不足している人口増加分を補ったことによるものです。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

災害協定締結団体数					(団体)	交通防災課
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）	
19.00	18.00	22.00	25.00	27.00	25.00	
向上指針	上がると良い	（状況）基準値に比べて3団体、前年度比でも4団体増加しています。 （原因）熊本地震の教訓から、被災者に対する法律相談の必要性や関係機関から支援を受けるための提出書類の作成等について、少しでも不安を払拭し利便性の向上を図るため、弁護士会や行政書士会等の団体と積極的に協定締結を働きかけた結果と考えています。				
対前年度	向上					
目標達成度	高					
次年度課題	課題としない					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	13,452	24,377	34,568	16,907	14,695
人件費	0	0	7,602	0	0
トータルコスト	13,452	24,377	42,170	16,907	14,695

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

備蓄食糧品の多様化を図るため、高齢者及び乳児用のおかゆと水や火を使わずに食べられるビスケットを備えるとともに、不足していた人口増加分を補いました。また、粉ミルクの一部にはアレルギー対応食品を取り入れました。また、現在は備蓄食糧の確保日数が7日に推奨されていることから予算措置（保管場所等）を含めた検討が必要と考えます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]